



令和3年度6月補正予算案

主 要 事 業

静 岡 県

主要事業 目次

事業名	予算額 (千円)	担当課	ページ
1 大雨被害への対応			
県営住宅等受入被災者支援事業費（新規）	37,600	公営住宅課	1
災害救助費負担金等事業費	438,000	健康福祉部企画政策課	2
被災者自立生活再建支援事業費	9,000	健康福祉部企画政策課	2
災害援護資金貸付金	352,500	健康福祉部企画政策課	2
災害弔慰金等支給事業費助成	79,200	健康福祉部企画政策課	2
被災地こころのケア事業費（新規）	1,000	障害福祉課	3
ハートフルサポート充実事業費	9,700	義務教育課	4
2 新型コロナウイルス感染症対策			
新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金積立金	50,000	知事直轄組織総務課	5
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力促進事業費助成	1,341,000	危機対策課	6
宿泊施設等感染防止対策緊急強化事業費助成	3,556,000	観光政策課	7
保護施設等の衛生管理体制確保支援事業費（新規）	16,600	地域福祉課	8
生活保護運営対策事業費	6,200	地域福祉課	8
生活困窮者自立支援事業費	7,800	地域福祉課	8
新型コロナウイルス感染症対策事業費	1,601,000	新型コロナウイルス対策課	9
高齢者向け優先接種緊急推進事業費助成	487,800	新型コロナウイルス対策課	9
新型コロナウイルスワクチン接種推進事業費助成（新規）	1,659,900	新型コロナウイルス対策課	9
児童福祉サービス等対応職員慰労金支給事業費	154,000	こども未来課	10
特別支援学校新型コロナウイルス感染症対策事業費	6,400	特別支援教育課	11
3 当初予算編成後の事情変化			
危機管理総合調整費	6,000	危機情報課	12
参議院議員補欠選挙執行経費（新規）	125,700	市町行財政課	13
参議院議員補欠選挙市町交付金（新規）	1,261,000	市町行財政課	13
水質調査事業費	19,900	生活環境課	14
GIGAスクールサポート充実事業費	35,200	教育政策課	15

事業名	県営住宅等受入被災者支援事業費(新規)	予算額	現計	一 千円	担当課(室)	公営住宅課 (内線3085)
			補正	37,600 千円		

1 事業目的

熱海市伊豆山地区で発生した土石流により自宅で暮らすことが困難となり、県営住宅等に入居する被災者の安定した生活を確保するため、住宅用品を提供する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	補正額
住宅用品 提 供	<p>県営住宅等に入居する被災者に対して住宅用品を提供</p> <p><品目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン ・照明器具 ・網 戸 ・カーテンレール <p><提供戸数></p> <p>被災者の生活圏を考慮し、熱海市近隣の県営住宅等を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100 戸 (県営住宅、市営住宅 ほか) 	37,600

事業名	被災者支援関連事業費	予算額	現計	43,000 千円	担当課(室)	健康福祉部 企画政策課 (内線2363)
			補正	878,700 千円		

1 事業目的

令和3年7月1日からの大雨等による被災者を支援するため、住宅被害を受けた世帯や応急救助などを行う市町に対する助成等を行う。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
災害救助費 負担金等 事業費	災害救助法適用市町に対する応急救助 経費の負担 ・対象市：熱海市 ・対象経費：避難所設置 応急仮設（賃貸） ほか ・負担割合：10/10	—	438,000	438,000
被災者自立 生活再建支援 事業費	被災者生活再建支援法の適用を受けな い市町において住宅被害を受けた世帯 に対する助成 ・対象世帯：3世帯 ・補助額：25万円～300万円/世帯	43,000	9,000	52,000
災害援護 資金貸付金	被災世帯に対して融資を行う市町に対 する貸付 ・対象市町：県内全市町 ・貸付額：最大350万円/世帯	—	352,500	352,500
災害弔慰金等 支給事業費助成	被害者の遺族に弔慰金を支給する市町 に対する助成 ・対象市：熱海市 ・補助率：3/4	—	79,200	79,200
	計	43,000	878,700	921,700

事業名	被災地こころのケア事業費 (新規)	予算額	現計	— 千円	担当課(室)	障害福祉課 (内線 2920)
			補正	1,000 千円		

1 事業目的

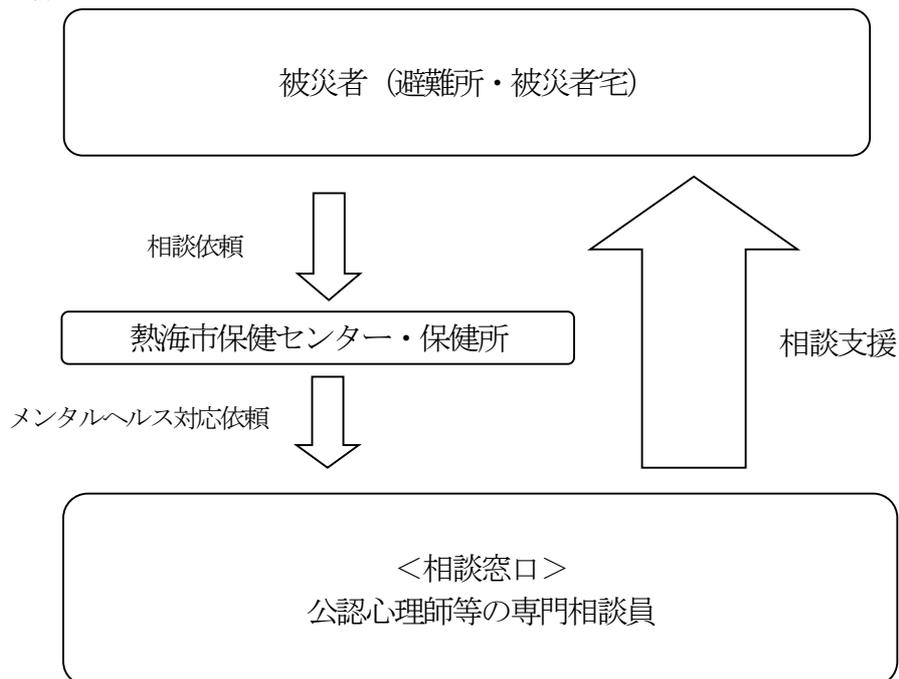
熱海市伊豆山地区で発生した土石流により被災された方のこころのケアを行うため、平時の相談体制が復旧するまでの間、公認心理師等による精神保健相談支援体制を構築し、被災者の相談に応じる。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	補正額
被災者への精神保健 相談体制の構築	<業務内容> ・相談窓口の開設 ・避難所や被災者宅への訪問 <配置人数> ・3～4人(精神保健福祉士 ほか) <派遣期間> ・R3.7～8	1,000

<参考> 事業イメージ



事業名	ハートフルサポート充実事業費	予算額	現計	361,040 千円	担当課室	義務教育課 (内線3140)
			補正	9,700 千円		

1 事業目的

大規模な土石流により被災した熱海市伊豆山地区において、児童生徒の心のケアを行うため、臨床心理の専門的知識を有するスクールカウンセラーを小中学校に追加派遣する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
スクールカウンセラー派遣	<業務内容> ・児童生徒のカウンセリング ・授業参観、行動観察 ・教職員研修の実施 ほか <派遣対象> ・熱海市立伊豆山小学校（1人工） ・熱海市立熱海中学校（1人工） <派遣期間> ・R3.7～R4.3	293,417	9,700	303,117
その他	公立小中学校にスクールソーシャルワーカーの配置・派遣 ほか	67,623	—	67,623
計		361,040	9,700	370,740

事業名	新型コロナウイルスに打ち勝つ 静岡県民支え合い基金積立金	予算額	現計	— 千円	担当課(室)	知事直轄組織 総務課 (内線2093)
			補正	50,000 千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の対応に要する経費に充てるため、基金への積み増しを行う。

2 事業概要

(単位：千円)

内 容	補正額
「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」への積み増し	50,000

3 基金の概要

区 分	内 容
基金名称	新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金
設置時期	令和2年5月
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者等への支援 ・新型コロナウイルス感染症検査体制の拡充 ・県民生活への支援 ほか
造成方法	個人及び企業・団体からの寄附金 ほか

事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止協力促進事業費助成	予算額	現計	159,000 千円	担当課(室)	危機対策課 (内線 3594)
			補正	1,341,000 千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、沼津市及び下田市と協議の上、県の営業時間短縮要請に応じた飲食店へ協力を支払う。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	補正額
協力金	県が営業時間の短縮要請をする飲食店への協力金	1,341,000
その他	事務費（相談窓口設置費 ほか）	

<参考>制度概要

区分	内容
要請者	県が市町及び国と協議の上、要請 (新型インフルエンザ特措法第24条第9項に基づく要請)
要請の理由	更なる感染拡大を防止するため、以下の条件を踏まえ総合的に判断 ・直近1週間の新規陽性者数が人口10万人あたり25人以上 ・飲食関連のクラスターが複数発生 ・対象市町の所在する地域の病床占有率が逼迫
対象区域	・沼津市全域（対象施設数：約2,240店舗） ・下田市全域（対象施設数：約630店舗）
対象施設	飲食店（食品衛生法上の許可を受けたもの）
対象事業者	対象区域内で要請に応じた事業者 ・対象区域に施設を有する企業及び個人事業主 ・静岡県暴力団排除条例第2条に規定する暴力団関係者でないこと
要請期間	令和3年7月28日(水)から令和3年8月10日(火)まで [14日間]
営業自粛時間	20時から翌朝5時まで（酒類提供は19時から翌朝5時まで自粛）
支給条件	ふじのくに安全・安心認証を申請するなど、感染防止対策の業種別ガイドラインを遵守していること
協力金の額	事業規模により2.5～7.5万円×協力日数
交付・確認事務	沼津市及び下田市
事務費	あり（振込手数料、郵送料等、県で定める経費）

事業名	宿泊施設等感染防止対策緊急強化事業費助成	予算額	現計	3,300,000 千円	担当課(室)	観光政策課 (内線 3638)
			補正	3,556,000 千円		

1 事業目的

旅行者の安心感を醸成するため、宿泊施設が行う感染防止対策を追加で支援する。
また、県内観光産業の早期回復を図るため、新たな需要取込に向けた宿泊施設の取組を支援する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
設備の改修	感染防止対策に係る設備改修の経費に対する助成 ・件数：100件→ 400件(拡充) <対象期間：R2.5.14～R3.5.19> ・補助率：1/2 ・上限額：5,000千円 <対象期間：R3.5.20～R4.3.10> ・補助率：3/4 ・上限額：7,500千円	758,400	1,521,000	2,279,400
新たな需要取込(新規)	新たな需要に対応するための取組経費に対する助成 ・件数：300件 (対象事業(例) ・マイクロツーリズムに対応したコンテンツ開発 ・アクティビティ環境整備 ほか) <対象期間：R2.5.14～R3.8.15> ・補助率：1/2 ・上限額：5,000千円 <対象期間：R3.8.16～R4.3.10> ・補助率：2/3 ・上限額：6,660千円	—	2,035,000	2,035,000
その他	・感染防止対策に係る機器等の購入経費に対する助成 ほか	2,541,600	—	2,541,600
計		3,300,000	3,556,000	6,856,000

事業名	保護施設等の衛生管理体制確保 支援事業費（新規）	予算額	現計	- 千円	担当課(室)	地域福祉課 (内線 3501)
			補正	16,600 千円		
	生活保護運営対策事業費		現計	34,240 千円		
			補正	6,200 千円		
	生活困窮者自立支援事業費		現計	79,640 千円		
			補正	7,800 千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響により増加する相談等に対応するため、支援体制強化等を図る市に対して助成する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分		内容	現計	補正額	累計
保護施設等の 衛生管理体制確保 支援事業費 (新規)		感染者が発生した施設に対する消毒 や衛生用品の配布等に係る経費を助成 ・補助先：静岡市、浜松市、沼津市 ・対象施設：救護施設等7施設 ・補助率：3/4	—	16,600	16,600
生活保護 運営 対策 事業費	保護決定 対策強化 (新規)	事務処理補助員の増員に係る経費を 助成 ・補助先：伊東市（1名増員） 富士市（1名増員） ・補助率：3/4	—	6,200	40,440
	その他	生活困窮者就労準備支援事業 ほか	34,240	—	
生活困窮者 自立 支援 事業費	自立相談 支援 (市助成分) (新規)	自立相談支援員等の増員に係る経費 を助成 ・補助先：浜松市（3名増員） 伊東市（1名増員） ・補助率：3/4	—	7,800	87,440
	その他	自立相談支援事業（県実施分）ほか	79,640	—	
計			113,880	30,600	144,480

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業費	予算額	現計	3,970,500千円	担当課(室)	新型コロナウイルス対策課 (内線 2459)
			補正	1,601,000千円		
	高齢者向け優先接種緊急推進事業費助成		現計	908,600千円		
			補正	487,800千円		
	新型コロナウイルスワクチン接種推進事業費助成(新規)		現計	－千円		
			補正	1,659,900千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大時に適切に対応するため、医療提供体制等を一層充実させるとともに、政府が表明している11月までの希望者全員へのワクチン接種完了を実現するため、ワクチン接種体制整備の支援強化を行う。

2 事業概要

(単位：千円)

区分		内容	現計	補正額	累計	
患者増対応	軽症者対策	軽症者宿泊療養施設の増 ほか (4施設→6施設)	2,477,271	1,490,000	3,967,271	
	保健所機能強化	保健師等(会計年度任用職員)の増 患者搬送体制の強化(拡充)	98,500	111,000	209,500	
	その他	PCR検査、DMAT派遣 ほか	1,394,729	－	1,394,729	
	小計			3,970,500	1,601,000	5,571,500
ワクチン接種体制整備	高齢者向け	個別接種等支援(新規)	接種回数等に応じ加算金等を 医療機関へ支給 ・100回以上/週：2,000円/回 ・50回以上/日：10万円/日 ほか	－	487,800	487,800
		その他	集団接種会場設置 ほか	908,600	－	908,600
	小計			908,600	487,800	1,396,400
	64歳以下向け(新規)	個別接種等支援	接種回数等に応じ加算金等を 医療機関へ支給 ・150回以上/週：3,000円/回 ・100回以上/週：2,000円/回 ・70回以上/週：1,000円/回 (県単制度) ほか	－	1,327,400	1,327,400
		集団接種支援	市町の集団接種会場へ医師・看護師を派遣	－	2,900	2,900
		職域接種支援	中小企業等の運営費支援 ・1,000円/回 ・30会場	－	215,200	215,200
巡回接種支援		障害者施設等に巡回接種を行う 医療機関を支援(県単制度) ・嘱託医が実施：1,000円/回 ほか	－	114,400	114,400	
小計			－	1,659,900	1,659,900	
計			4,879,100	3,748,700	8,627,800	

事業名	児童福祉サービス等対応職員 慰労金支給事業費	予算額	現計	一 千円	担当課室 (内線 3485)	こども未来課 (内線 3485)
			補正	154,000 千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症流行下においても、感染防止対策を講じながら保育の継続に尽力した保育所等の職員等に給付する慰労金の対象者数を拡充する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	補正額
慰 労 金	対象者数の拡充 (3,000 人分)	150,000
事 務 費 等	受付・支払事務委託	4,000
計		154,000

<参考>

区 分	R2.2月補正	R3.6月補正
対 象 期 間	R2.11.1～R3.3.31	同 左
対 象 者	<児童福祉施設等職員> ・「利用者との接触を伴い」かつ「継続して提供することが必要な業務」に従事 ・児童福祉施設等で R2.11.1～R3.3.31に通算して10日以上勤務 <里親> ・R2.11.1～R3.3.31に通算して10日以上児童を養育	同 左
対 象 施 設	認可保育所、地域型保育事業所、認定こども園、認可外保育施設、放課後児童クラブ、児童養護施設、幼稚園	同 左
対 象 者 数	30,000 人	3,000 人 (計 33,000 人)
支 給 額	<児童福祉施設等職員> ・5万円/人 <里親> ・5万円/世帯	同 左
事 業 費	1,552,000 千円	154,000 千円

※新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金 154,000 千円充当

事業名	特別支援学校新型コロナウイルス感染症対策事業費	予算額	現計	— 千円	担当課(室)	特別支援教育課 (内線 2454)
			補正	6,400 千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、特別支援学校に保健衛生用品等を整備する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内 容	補正額
対象経費	保健衛生用品等の購入経費 ・空気清浄機、CO2 モニター、赤外線サーモグラフィ、 消毒液、手袋 ほか	6,400
対象学校	令和3年度に新設された学校 ・伊豆の国特別支援学校 ・浜松みをつくし特別支援学校	
金 額	3,200 千円/校	

<参考>

区分	R2.2月補正 (国3次補正)	R3.6月補正
対象経費	感染症対策に必要となる 物品の購入経費等	同 左
対象学校	R2.5.1 現在の既設校	令和3年度に新設された学校
補助率 (額)	国1/2 〔 学校規模に応じて 400~1,600 千円 〕	同 左
事業費	309,600 千円	6,400 千円

事業名	危機管理総合調整費	予算額	現計	135,536千円	担当課(室)	危機情報課 (内線2644)
			補正	6,000千円		

1 事業目的

地震の発生原因である地殻変動を捉え、より迅速な初動体制を確保するため、地殻変動総合観測装置通信機器（歪計テレメータ）を更新整備する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
地震・火山調査研究事業 (新規)	・対象：歪計テレメータの更新 ・国庫10/10	53,255	6,000	59,255
その他	防災行政無線運営費 ほか	82,281	—	82,281
計		135,536	6,000	141,536

3 更新機器の内容

区分	内容
名称	地殻変動総合観測装置通信機器（歪計テレメータ）
目的	・地震動及び地殻変動の常時観測 ・「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」及び「地震防災対策強化地域判定会」への観測データ提供
設置場所	川根本町
更新理由	経年劣化による破損

<参考> 機器設置イメージ



事業名	参議院議員補欠選挙執行経費 (新規)	予算額	現計	— 千円	担当課(室)	市町行財政課 (内線 2050)
			補正	125,700 千円		
	現計		— 千円			
	補正		1,261,000 千円			
参議院議員補欠選挙市町交付金 (新規)						

1 事業目的

参議院議員静岡県選挙区において、1人欠員が生じたため、補欠選挙を執行する。

2 事業概要

(単位：千円)

区 分	内 容	補正額
参議院議員 補欠選挙 執行経費 (新規)	県執行分 ・新聞広告公営費、選挙公報発行費、 政見・経歴放送経費 ほか	125,700
参議院議員 補欠選挙 市町交付金 (新規)	市町交付分 ・投開票所経費、期日前投票所経費、 ポスター掲示場費 ほか	1,261,000
計		1,386,700

3 選挙の概要

区 分	内 容
告 示 日	令和3年10月7日
選 挙 期 日	令和3年10月24日
選 挙 区	静岡県選挙区
定 数	2人 (うち1人欠員)

事業名	水質調査事業費	予算額	現計	34,587千円	担当課(室)	生活環境課 (内線2205)
			補正	19,900千円		

1 事業目的

富士川の豊かな水環境の保全のため、令和3年7月27日に「富士川の豊かな水環境の保全に向けた山梨県・静岡県協働プロジェクト」に関する覚書を山梨県と締結し、両県が連携して水質調査等を行う。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
富士川流域河川環境調査(新規)	<p>富士川流域の河川水や泥に含まれる化学物質等について調査を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査項目：37項目 <基本項目> 浮遊物質 (SS)、pH、電気伝導度 <人の健康の保護に関する環境基準項目> カドミウム、全シアン、鉛 ほか <その他化学物質> ポリアクリルアミド、アクリルアミド、全亜鉛、キシレン、フェノール ほか <ul style="list-style-type: none"> 地点数：本川2地点、支川3地点 	—	19,900	19,900
その他	水質常時監視、排水等の監視 ほか	34,587	—	34,587
計		34,587	19,900	54,487

<覚書の概要>

締結者	静岡県・山梨県
締結年月日	令和3年7月27日
主旨	両県にまたがる富士川の水環境の保全に向けて、水質及び堆積物調査等に協働して取り組む

事業名	GIGAスクールサポート充実 事業費	予算額	現計	36,800千円	担当課 (室)	教育政策課 (内線3391)
			補正	35,200千円		

- 1 事業目的
ICT教育の充実を図るため、オンライン学習に活用する貸出用端末等を整備する。

2 事業概要 (単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
タブレット 端末等	低所得世帯等の生徒に貸与するためのタブレット端末及びモバイルルータの整備 ・対象 特別支援学校高等部 ・台数 640台	—	35,200	35,200
その他	授業映像配信等における著作物利用に伴う補償金 ほか	36,800	—	36,800
計		36,800	35,200	72,000

<参考>

区分	R2.2月補正 (国3次補正)	R3.6月補正
対象学校	県立高校・特別支援学校高等部	特別支援学校高等部
整備内容	タブレット端末、モバイルルータ	同左
整備台数	各5,118台	各640台
補助率	国10/10	同左
事業費	282,000千円	35,200千円